

あなたの企業の一員に

# 京をつなぐ

・ ・ ・ 保証季報 ・ ・ ・

—平成27年度—  
第Ⅱ四半期

P01-02 四半期事業概況

P03-04 月別事業概況

P05-06 京のイチオシ企業…祇園 山本

P07-08 金融機関紹介…京都信用金庫 梅津支店

P09-10 海の京都……綾部市

P11-12 お知らせ

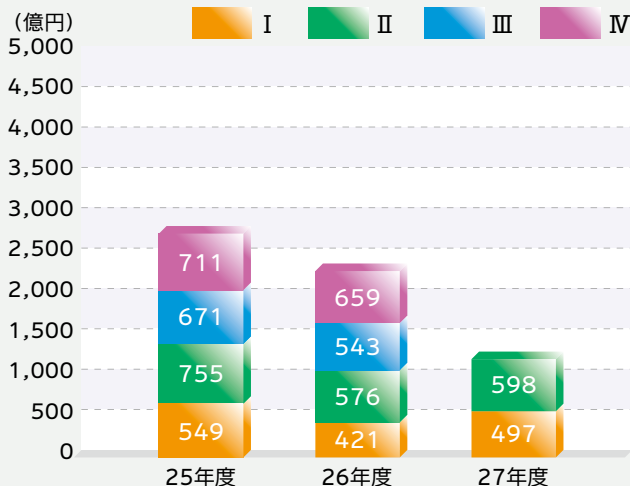


# 平成27年度 事業概況

## 保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	2,812	49,744	110.0	118.1
II	3,165	59,807	95.9	103.8
III				
IV				
年度累計	5,977	109,552	102.1	109.8

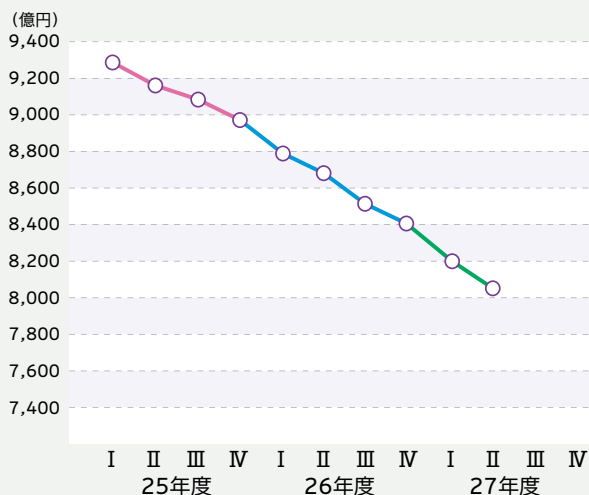


平成27年度第Ⅱ四半期の保証承諾は3,165件、598億7百万円となりました。前年度と比べ件数で95.9%、金額で103.8%となり、件数は前年度を下回り、金額は前年度を上回りました。

## 債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	54,894	820,388	97.2	93.2
II	54,354	806,911	96.2	93.0
III				
IV				

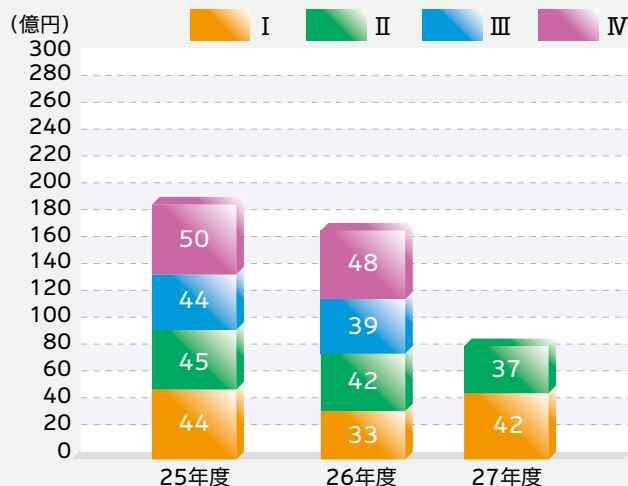


平成27年度第Ⅱ四半期の保証債務残高は54,354件、8,069億11百万円となりました。前年度と比べ件数で96.2%、金額で93.0%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

## 代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	219	4,214	115.9	129.2
II	216	3,692	95.6	87.9
III				
IV				
年度累計	435	7,906	104.8	105.9



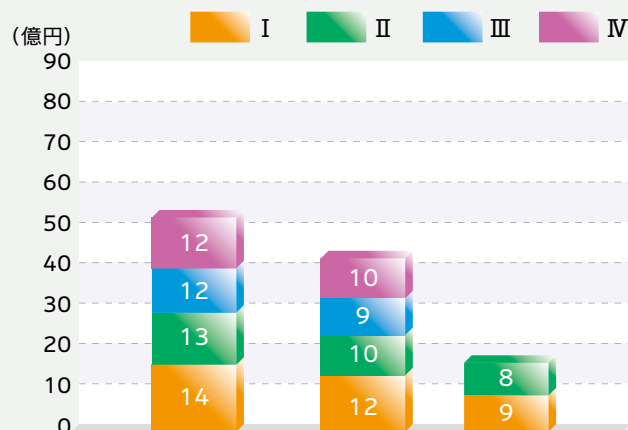
平成27年度第Ⅱ四半期の代位弁済は216件、36億92百万円となりました。前年度と比べ件数で95.6%、金額で87.9%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

## 求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	73	901	93.6	73.7
II	62	754	105.1	76.6
III				
IV				
年度累計	135	1,655	98.5	75.0

※損害金回収を含む。件数は完済分。



平成27年度第Ⅱ四半期の求償権回収は62件、7億54百万円となりました。前年度と比べ件数で105.1%、金額で76.6%となり、件数は前年度を上回り、金額は前年度を下回りました。



# 平成27年度 事業概況

## 保証承諾

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	874	15,180	110.8	120.0
5	817	13,953	98.2	102.2
6	1,121	20,611	119.8	130.1
7	1,010	18,907	94.3	108.0
8	936	17,742	95.5	111.7
9	1,219	23,159	97.7	95.5
小 計	5,977	109,552	102.1	109.8
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累 計	5,977	109,552	102.1	109.8
事業計画	—	210,000	—	—
全国累計	346,832	4,447,443	98.9	103.4

\*全国は速報値

## 保証債務残高

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	55,436	834,706	97.7	93.4
5	55,164	825,754	97.4	93.3
6	54,894	820,388	97.2	93.2
7	54,661	815,868	96.9	93.2
8	54,490	810,038	96.5	93.1
9	54,354	806,911	96.2	93.0
上期平残	54,833	818,944	97.0	93.2
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	785,000	—	—
全国累計	2,877,807	26,577,366	96.0	93.1

\*全国は速報値

## 代位弁済

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	50	866	102.0	83.8
5	95	2,092	150.8	187.0
6	74	1,256	96.1	113.1
7	53	698	82.8	65.1
8	72	1,606	85.7	106.8
9	91	1,389	116.7	85.4
小 計	435	7,906	104.8	105.9
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累 計	435	7,906	104.8	105.9
事業計画	—	22,000	—	—
全国累計	22,515	227,006	86.2	81.3

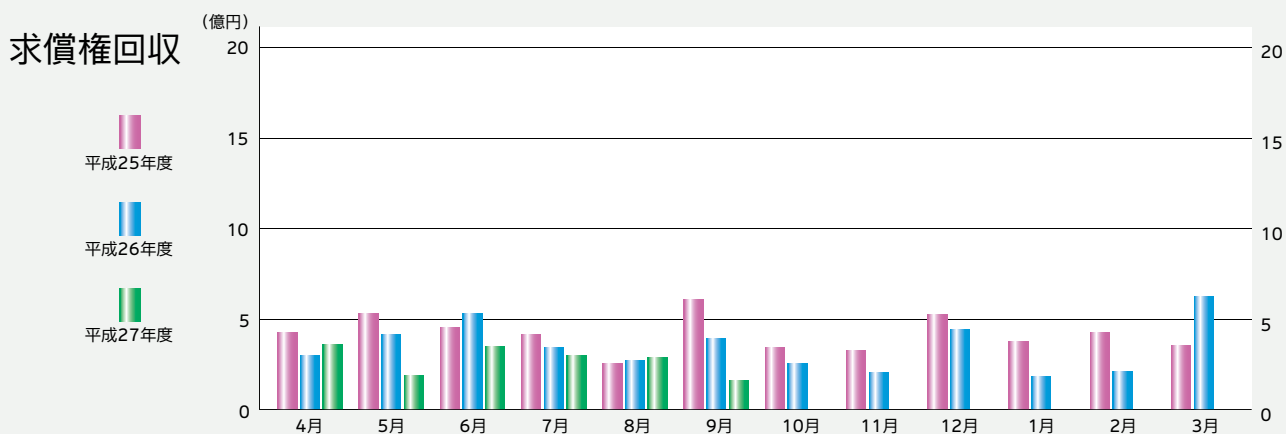
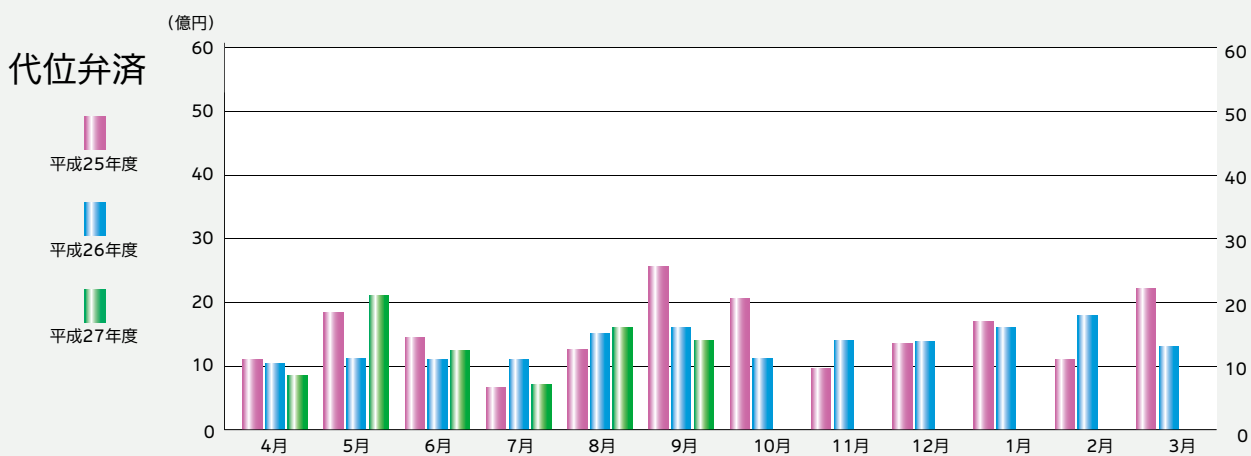
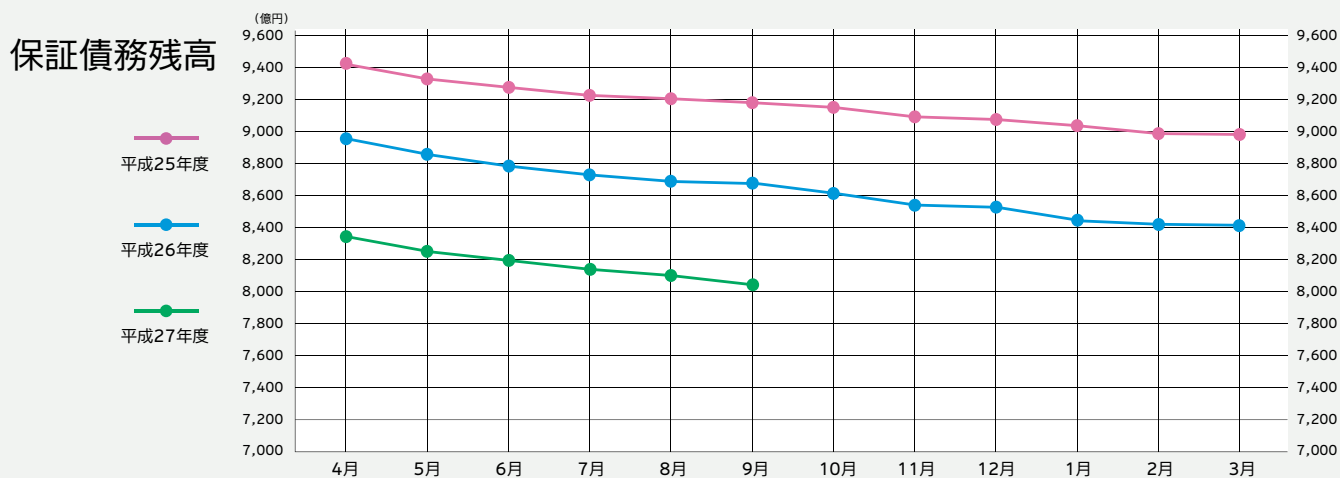
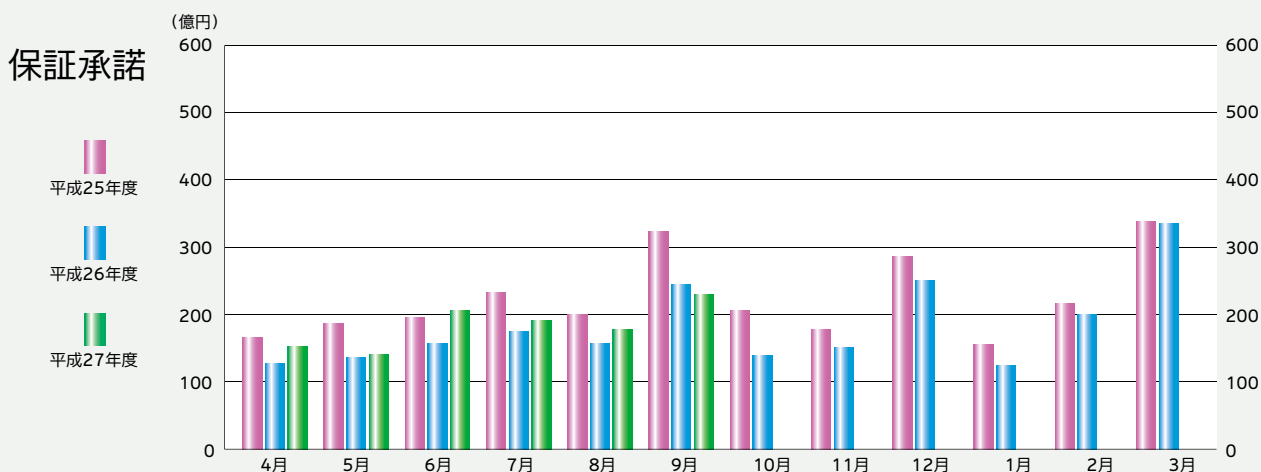
\*全国は速報値

## 求償権回収

(単位：百万円、%)

月 別	件 数	金 額	前 年 度 比	
			件 数	金 額
4	33	362	173.7	121.7
5	15	192	50.0	48.0
6	25	346	86.2	66.2
7	17	305	70.8	92.4
8	30	290	150.0	106.4
9	15	159	100.0	41.6
小 計	135	1,655	98.5	75.0
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累 計	135	1,655	98.5	75.0
事業計画	—	3,800	—	—
全国累計	—	65,033	—	87.4

\*損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。



# 京の Best Recommended イチオシ企業

◆◆◆ 祇園 山本 ◆◆◆



今回取材した京のイチオシ企業は、平成27年8月5日祇園にオープンした日本料理店『祇園 山本』店主の山本真吾様です。店主は、高級料亭の吉兆(現 京都吉兆)で長年修業された後、当協会の創業支援制度である「創業バリューアップサポート」を利用して創業を実現されました。インタビューでは創業の経緯やお店のこだわりなどを伺いました。



## 苦労だと思えばやめた方がいい

初めに料理人を志したいきさつを伺いました。「小さい頃から料理人への憧れがあり、高校を出てすぐ吉兆に就職しました。私としては中学卒業後すぐにも料理人になったのですが、両親から“人との繋がりが大切な商売なので、人との付き合い方を学ぶ意味でも高校までは卒業しておきなさい”と言われ猛反対を受けました。今思えばその忠告は大正解でした。」と当時を振り返られます。

入社数カ月後にオープンした祇園の新店舗HANA吉兆店で、見習いから副料理長に至るまで25年余りを同店と共に歩きました。「入社面接時に“辞めてもいいが、消える(黙っていなくなる)のは勘弁して欲しい”と言われたことが印象的で、実際に新人が入社初日にいなくなるということも当時はありました。休みも少なく、朝早くから夜遅くまでの立ち仕事であり、世間一般のイメージ通り大変なことは多いと思います。しかし、自分の好きな仕事なので私は苦労したとは思っていません。それこそ私にとってはパソコンの前に座り続けることの方が苦痛で、デスクワークであれば3日経たずに消えてしまうと思いますね。」とユーモアを交えたお話から、山本様の人となりを垣間見ることができました。

## “創業”のターニングポイント

HANA吉兆店では12年余り副料理長として活躍されましたが、このたび創業へ大きな一歩を踏み出された経緯を詳しく伺いました。「おそらく私を含め多くの料理人は“いずれは自分の店を持ちたい”と考えており、私も創業については10年以上前から考えていました。思えば“人生の半分、料理人としての半分”という時期にさしかかり、改めて今後の身の振り方を考えていたのかもしれない。」

さらに詳しく聞いてみると、「将来料理長になれば調理場への指示、採算の管理、メニュー作りなどで多忙になり、自分で料理をする機会がなくなってしまうかもしれません。料理人として“自分が作った料理で、お客様をもてなしたい”という思いが強くなり自分の店を持つことにしました。」このように語られる表情からは、今後の決意のような真剣さがうかがえました。



## 一人だからこそできる お客様一人ひとりに応じたサービス

お店のこだわりについて伺いました。「当店は、吉兆で培った高い調理技術や料理に対する姿勢・考え方に加え、無農薬の米や野菜を中心とした料理を提供することにより、日本の四季・祭・古事を料理で伝えることを目指しています。料理を彩る食器などは季節に応じたものを用い、素材は個別に農家と契約し、促成栽培や養殖ではない安全で美味しい“旬”のものを用います。」

店主のこだわりは料理や素材だけにとどまりません。「私一人で切り盛りする小さな店だからこそできることは、お客様一人ひとりに応じたサービスです。お客様ごとに配膳のタイミングが異なるため、料理や会話の進み具合に応じて調理することを心がけています。特に信楽焼の特製土鍋で炊き上げる締めのご飯は炊きあがりのタイミングがとても重要なので、細心の注意を払います。」お客様との距離がより近くなるよう、店内のカウンターは厨房との距離が通常よりも短く設計されています。そのほか随所に見られるお客様への心くばり、気くばりを是非体験してみてください。



## 実際に開店して

創業にあたり中小企業診断士のアドバイスを受けて創業計画を策定されましたが、実際に開店してみて分かったことを伺いました。「従業員から経営者という立場になり、計数管理の大変さが改めて分かりました。開店直後はPR不足もあって来店されるお客様が少なかったことから、今後はお店の宣伝についても考えています。京都の秋の観光シーズンが近付いています。当店のメインとなるシニア層に向けた雑誌の取材などもお受けする予定です。」



### 保証協会へメッセージ

この制度を利用したことで、創業に関する知識の全くない私でも無事開業することができました。創業までの道のりは不安一杯でしたが、私のように創業の知識がない者には大変有効で、利用しなきゃならぬ創業できなかったと思います。まだまだ京都信用保証協会を知らない方が多いと思うので、創業をする人にもっと知ってもらえるようになればと思います。

## 祇園山本

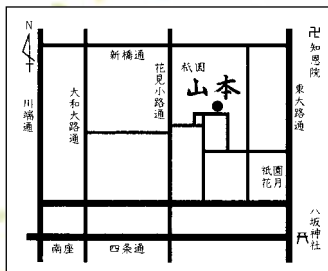
店主/山本 真吾

所在地/京都府京都市東山区祇園町北側 347-133  
ザ・マインビル 1階B号

事業内容/日本料理店

創業/平成27年8月

TEL/075-533-6331



祇園  
山本

店主山本 真吾様

# 京都信用金庫

## 梅津支店

京都市右京区梅津段町 23 番地の 9

・・・支店の沿革・・・

- 昭和44年 3月18日 現在地にて梅津支店開設
- 平成27年 7月27日 同地で新店舗営業開始



### 支店管内の産業の特色及び 中小企業金融の取組みなどについて

近郊農業や染色業などが主たる産業です。また、高度成長期には宅地開発で急成長を遂げた地域ですが、現在工場の移転など不動産関連の需給が盛んになり、再び人口増加が顕著です。今後のテーマは新たなお客様に対する創業や開業をサポートすることだと考えています。

### 保証利用推進の方策について

事業存続や新規開業を応援することは地域活性化には必要不可欠です。経営あんしん融資は勿論のこと、開業・経営承継支援資金等を広くお客様にPRして、保証利用の推進を図っています。





## 支店の スローガン

### 「お客様により近い金融機関になる」

店舗を46年ぶりに新築したことは、当庫がこの地に根ざした金融機関であり続けようとする意思の表れです。これからも40年、50年とこの地で営業を続け、より一層お客様に近い金融機関になれるよう、職員全員に指導しています。



### これまでで一番心に残る体験

7月27日新店舗オープンの際に、お祝いに駆けつけていただいた歴代の先輩方とお客様が再会し、当時を懐かしむ様子を目の当たりにしました。転勤後もお客様と繋がり続ける“絆”の深さに感動するとともに、これからを背負う責任の重さを改めて感じました。

### 職員の方々へのアドバイス

金庫生活の中で店舗新築オープンに携われる機会は滅多にありません。これを意気を感じて、地域のお客様や諸先輩に恩返しとまではいかなくとも、何かお返しをする気持ちで、日々の業務に取り組んで欲しいと思います。

#### 保証協会へメッセージ

これからも地元中小企業の良き理解者であり続けさせていただきたいと思います。金融機関だけでは、お客様に絶対の安心をお届けすることはできません。保証協会様のサポートを受けながら地域の活性化に貢献したいと考えておりますので、ご指導宜しく願いいたします。

### 支店長のモットー

#### 『何事も“当たって砕けろ”』

これまでも、またこれからも失敗の連続だと思えます。お叱りを受けることが多く、お客様にご納得いただけるにはほど遠い仕事ぶりですが、少しでも良くしたいという気持ちを持ち続けて、何事にもチャレンジしていきたいと思えます。



支店長  
水谷 善彦様





# 海の京都



綾部市

海の京都特集第6回目は綾部市です。綾部市はインナーウェアで知られるグローバル企業グンゼ株式会社の発祥の地であり、美しい自然に恵まれた「お茶の名産地」でもあります。今回は、綾部市観光交流課様に協力いただき同市のコンセプトツアー「ゆったりと流れる癒しのとき 和でつむぐ綾のまち」を体験させていただきました。このツアーは、ガイド案内のもとでゆったりと名所を巡るもので、同市観光協会会長平野様にご同行いただきました。



綾部市観光協会  
平野 正明会長

## 綾茶café ～玉露を最後まで味わいつくす～

まず初めにあやべ特産館内の「綾茶café」を訪れました。同店はコーヒーの無いカフェとして、店主自らが栽培したこだわりの綾部茶を玉露、煎茶、抹茶と様々なメニューで提供されています。綾部は古くからお茶の生産が盛んであり、その品質は全国茶品評会で表彰を受けるなど、高く評価されています。店主の中田様に飲み方を説明いただきながら、綾部茶ブランドの玉露を専用の茶器でいただきました。一煎目は強くはっきりしたコクと旨みが口の中一杯に広がり、二煎目、三煎目と回数を重ねるごとに味わいに変化し、最後はまるでやかでスッパリとした味わいになりました。通常はお茶を“飲む”だけで終わりですが、こちらでは最後に開ききった茶葉をポン酢で“食べる”こともできます。何度も煎じた後にもかかわらず、シャキシャキとした食感が楽しめます。玉露を最後まで味わうことができる綾茶caféでゆったりとした時間をお過ごしください。



綾茶 café



食べる玉露



綾茶 café 店主  
中田 義孝様

## グンゼ記念館 ～郡是の歴史に触れる～

次に訪れたのは、あやべグンゼスクエアに隣接するグンゼ記念館です。グンゼは明治29年、郡是製糸株式会社として創立し、以後同社の成長が町全体の発展に貢献してきました。記念館の建物は、大正6年に建築され、長年、本社事務所として使用されていました。昭和25年に同社の歴史を伝える記念館に姿をかえ、平成19年11月に経済産業省から近代化産業遺産の認定を受けています。

館内の各展示室には当時のまま残された創業者波多野鶴吉の文書や写真、繰糸機械などが展示されているほか、創業からのグンゼの歴史や技術が紹介されており、「人間

尊重と優良品の生産を基礎として、会社をめぐるすべての関係者との共存共栄をはかる」という経営姿勢や同社の歩みについて詳しく学ぶことができます。館内見学にあたっては、グンゼ博物館長金野様から、波多野鶴吉の生涯、創業当時の教え、各種エピソードなどを中心にお話をいただきました。ときにクイズや冗談を交えた来館者を飽きさせることのない巧みな説明により、時間を忘れて楽しく学ぶことができます。ぜひ記念館と隣接する博物館を巡って、グンゼの歴史と思い深く触れてみてください。



グンゼ記念館



グンゼ記念館（内観）

博物館には  
記念館の他に歴史蔵・  
ファッション蔵・  
新機能蔵・  
今昔蔵を無料で  
ご覧頂けます



グンゼ博物館長  
かなの  
金野 勝幸様



## 大本 ～パワースポットを巡る～

続いてはパワースポットとして知られる、綾部発祥の民族宗教「大本」本部を訪れました。苑内に入ると不思議と静かで心を落ち着かせる雰囲気があり、その中でも20世紀最大の木造建築物と言われる「大本長生殿」は荘厳な様子が印象的です。他にも国の登録有形文化財「大本みろく殿」や国の指定重要文化財「木の花庵」など、貴重な建築物が立ち並んでいます。

また、自然豊かな美しい庭園も見所です。特に秋は紅葉の名所として「綾部もみじまつり」が開かれ、野だて茶会や琴の演奏などとともに紅葉を楽しむことができ、日没後にはライトアップも行われます。



大本長生殿



木の花庵



大本みろく殿

## 薬膳喫茶「悠々」～漢方を体験する～

ツアーの最後は薬膳が楽しめる、薬膳喫茶「悠々」に訪れました。こちらはもともと明治42年に創業された漢方薬局であり、築140年の町屋を改装して10年程前から薬膳喫茶スペースが併設されています。

地域に根ざして長年事業をされている店主の赤尾様に話を伺いました。「漢方に親しみを持ってもらい、一人でも多くの人に漢方を知ってほしい。また代々守り続けてきた町屋を残していきたいという思いから薬膳喫茶を立ち

上げました。綾部にはいいものがたくさんあるので、“元々あるもの”をもっと活かして町づくりの一助になりたい。」と嬉しそうに語られました。

ツアーでは、店主から漢方についてのお話が聞けるほか、顔相(人相)による体質診断や薬膳茶の飲み比べを体験することができ、人気を博しています。ぜひ自分に合った漢方を探してみてください。



悠々



悠々(内観)



悠々 店主  
赤尾 明俊様

## 綾部市からのメッセージ

綾部市では「海の京都博」イベントとして10月17日から11月15日まで「綾のまちめぐりフェス」を開催しています。綾部のまちなかにおいて、スタンプラリーや協賛飲食店による海の京都スペシャルメニューの提供を行うほか、秋のバラまつりなど楽しい、美味しいイベントが盛りだくさんです。



## ホームページをリニューアルしました

このたび、当協会のホームページを一部リニューアルしました。

今回のリニューアルでは、当協会が積極的に取り組んでいる経営支援内容をよりわかりやすく紹介するため、トップページ等の構成やデザインを刷新しました。

特に、創業を検討されているお客さま向けには、9月1日に業務部経営支援室経営相談課内に新設した創業予定者のための相談窓口「創業チャレンジ窓口」の紹介をはじめ、専門家(中小企業診断士等)が創業計画策定を支援する「創業バリューアップサポート」についてのマンガや各種リーフレットを掲載するなど、創業支援に特化したページを設けました。

今後ともお客さまのお役に立つ情報をタイムリーに発信していくとともに、より活用しやすい情報提供を行ってまいります。

ホームページアドレス <http://www.kyosinpo.or.jp/>



## ボランティア清掃活動を行いました

平成27年9月5日(土)、協会職員有志31名が日本三景の1つである天橋立で清掃活動を行いました。当協会では、「次の一手プロジェクト」の一環として京都府北部の活性化を目的としたワーキンググループを立ち上げています。今回の取組みは、ワーキンググループのメンバーが企画立案し、当協会初となるボランティア清掃活動となりました。

当日は天候にも恵まれ、約1時間をかけて85袋の落ち葉を回収することができました。なお、回収した落ち葉は、その後肥料や燃料として地元でリサイクルされるそうです。

清掃活動後には伊根の舟屋群や丹後ちりめん歴史館等を訪問し、京都府北部の観光資源や産業についても知る事ができた非常に有意義な1日となりました。

今後もこのような活動を継続することにより、微力ではありますが地域の活性化に貢献していきたいと考えています。





## TKC 近畿京滋会主催の 金融機関交流会に講師を派遣しました

平成27年8月10日(月)に開催された、TKC近畿京滋会主催「7000プロジェクトキックオフ大会 金融機関交流会」に嵯峨専務理事が講師として参加しました。

講演では、経営改善計画策定支援事業の推進について、税理士による積極的な支援および協力を要請しました。

また、当協会が積極的に取り組んでいる、がんばる中小企業へのオール京都による「統合型中小企業支援」などを紹介し、各種支援施策を効果的に活用しながら関係機関が連携して中小企業者等を支援するよう働きかけを行いました。

講演を通じて保証協会、金融機関、税理士の連携強化と、中小企業を支援する「地域密着型ビジネスモデル」構築に向けた活発な情報交換・意見交換が行われました。



## 近畿税理士会研修に講師を派遣しました

平成27年9月15日(火)に開催された、近畿税理士会研修「顧問先・中小企業を守る最後のチャンス…かも」に上原業務部長が講師として参加しました。

研修では、当協会の経営支援概要をはじめ、経営改善計画策定支援事業における計画合意形成までの流れや関係者の理解を得るための留意点などを説明しました。また、具体的事例を交えて窮境要因の把握や経営改善の方向性、数値計画の検討方法などについても紹介しました。出席された税理士に対しては、対象企業のビジネスモデルや沿革を把握した上で窮境要因や強みを特定し、実現可能性の高い具体的経営改善策が盛り込まれた、ストーリーのある「魂の入った」計画の策定を依頼しました。

今回の研修を通じて認定支援機関である税理士が経営改善支援のキーマンであるという認識を共有し、税理士と保証協会の連携強化を図ることができました。

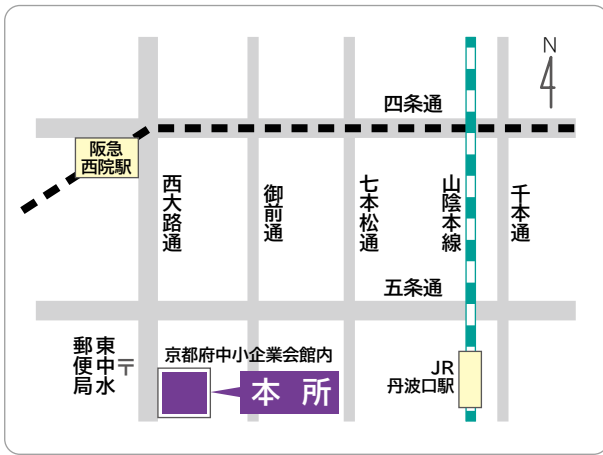


## 本所

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地 京都府中小企業会館内

- 業務区域/京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡
- 業務部保証推進室の担当地域  
保証推進第一課/北区、上京区、中京区、下京区、右京区、西京区  
保証推進第二課/南区、伏見区、左京区、東山区、山科区、向日市、長岡京市、大山崎町

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| ●電話                     | ●FAX          |
| 保証業務課：(075)314-7221     | (075)314-2034 |
| 保証推進第一課：(075)314-7226   | (075)321-6117 |
| 保証推進第二課：(075)314-7227   | (075)314-8111 |
| 経営相談課：(075)314-7221     | (075)321-6117 |
| 経営支援課：(075)314-7222     | (075)321-3043 |
| 期中支援課：(075)314-7222     | (075)321-3043 |
| 管理第一課：(075)314-7225     | (075)322-1038 |
| 管理第二課：(075)314-7225     | (075)322-1038 |
| 管理業務課：(075)314-7225     | (075)322-1038 |
| コンプライアンス室：(075)314-7223 | (075)321-6331 |
| 総務課：(075)314-7223       | (075)321-6331 |
| 人事課：(075)314-7965       | (075)321-6331 |
| 電算統計課：(075)314-7224     | (075)314-3545 |
| 総括監査室：(075)314-7223     | (075)321-6331 |



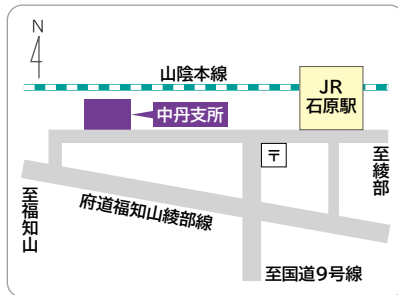
### 宇治支所

〒611-0033

宇治市大久保町上の山36番地の7

- 業務区域/宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ●電話/               | ●FAX/              |
| 保証関係:(0774)43-8822 | 保証関係:(0774)43-8899 |
| 管理関係:(0774)43-8823 | 管理関係:(0774)43-8824 |



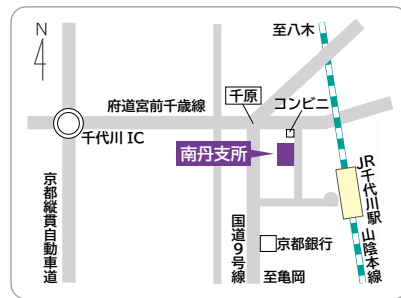
### 中丹支所

〒620-0804

福知山市石原2丁目24番地

- 業務区域/福知山市、綾部市、舞鶴市

- 電話/(0773)27-6156 ●FAX/(0773)27-6158



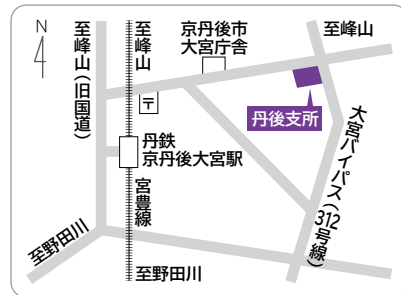
### 南丹支所

〒621-0052

亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

- 業務区域/亀岡市、南丹市、船井郡

- 電話/(0771)22-1041 ●FAX/(0771)22-6737



### 丹後支所

〒629-2503

京丹后市大宮町周積2226番地3

- 業務区域/宮津市、京丹后市、与謝郡

- 電話/(0772)68-0601 ●FAX/(0772)68-0613

あなたの企業の一員に  
**京都信用保証協会**  
 CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO  
<http://www.kyosinpo.or.jp/>



- インキ：大豆油インキを含む植物油インキ
- 印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷



#### 第Ⅱ四半期の表紙

#### 鵜飼橋と保津川下り

トロッコ保津峡駅と柚子の里で知られる嵯峨水尾を結ぶ橋。橋から見下ろす保津川では、丹波亀岡から京都の名勝嵐山まで約16kmの渓流を舟で下る保津川下りが行われます。四季を通じて保津渓谷の趣きある景観を味わえます。